

苦手

楽々 あまみ

悔しいから、帰宅後に「週間ためていた洗い物を一気に片付けた。私だってできるぞ。」

ワードバスケットが苦手だ。トラウマ級に苦手だ。私の苦手なものは洗い物とワードバスケットだけだ、と断言してもいい。

ワードバスケットとは、文藝部部室に無数にあるテーブルゲームのうちの「つだ」。どんなゲームかは、その目で見て頂きたい。

このゲームが新入生とやるゲームとして文藝部内ではポピュラーなものとなっているため、私も新入生の時に先輩たちとやった記憶がある。

その記憶がトラウマになっていたが、¹⁵年生になった今なら出来るのではないかと思い、この間やってみた。

結論から言うと、無理だった。何一つ身動きが取れないままに終わった。新入生としてやった時と全く同じ。去年度部長までやったのに。一昨年度の部長はこの部室にある全てのゲームが得意そうなのに。今年度の新入生は、初めこそ私と同じくオロオロとしたままゲームが終わったりしていたが、¹⁵回ゲームに参加するうちに¹⁵枚くらい減らせるようになった。